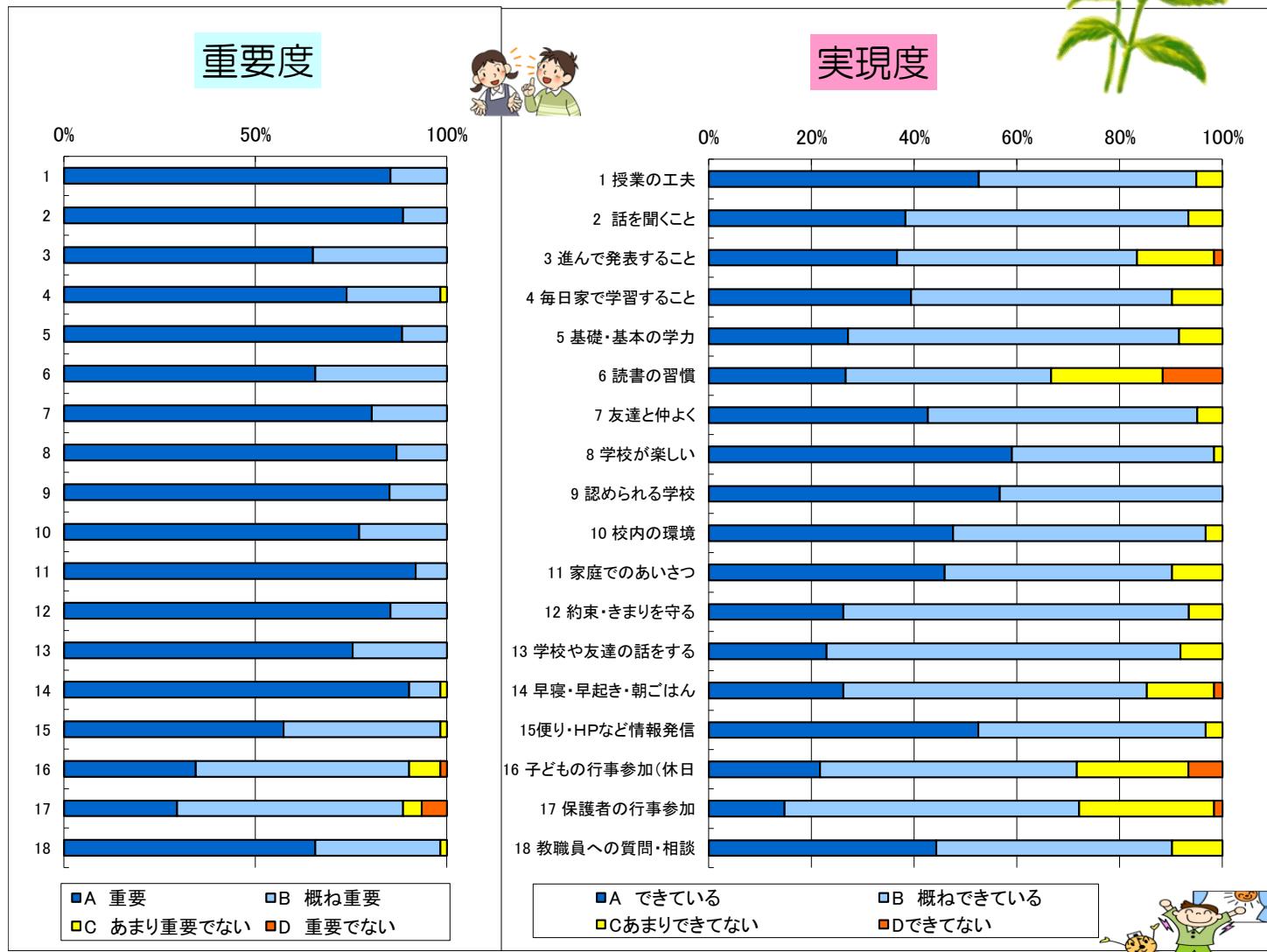
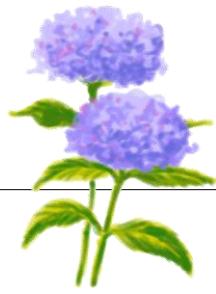


5月 保護者アンケートより

5月のアンケートにご協力いただきありがとうございました。アンケートの集計結果をもとに、これからの教育活動について考え、保護者・地域の方々と連携してよりよい実践を行ってまいりたいと思います。



★重要度と実現度の集計より

重要度の集計を見ると、「あいさつ」や「早寝早起き朝ごはん」「約束やきまりのお話」について、ご家庭で高い関心をもっていただいていることがわかります。また、「一人一人の子どもが認められ、毎日楽しく通うことのできる学校であること」、「基礎基本の学力を身に付けること」「授業をわかりやすく」「話を聞くこと」についても、「重要」と回答された方が全体の85%以上となっています。このアンケートでお聞きして18の項目は、どれも学校として大切にしているところですが、重要度の結果から特に力を注いでほしいという願いが表れているところについて、保護者の方々と思いを共有し、子どもたちによりよい実践・支援が行えるように取り組んでいきたいと考えています。

実現度の方からは、新年度がスタートして約1か月の子どもたちの様子や保護者の方々の願いが伝わってきます。その中で「一人一人が大切にされ、認められる学校」という項目でA・Bが100%であることはとても嬉しいことです。全体的にこれまでのアンケートとほぼ同じような傾向が見られますが、CやDの回答が見られるところについては、一人一人の困りや課題と丁寧に向き合い、手立てを講じていかなければなりません。「できていない」現状の背景にある要因を共に考え一つ一つ改善していくよう、ご支援・ご協力ををお願いいたします。

また、実現度A(できている)の結果を重要度A(重要である)と比較すると、その差がとても大きい項目がいくつかあります。

約60%実現度が低くなっている項目が「早寝・早起き・朝ごはん」「基礎基本の学力」「約束・きまりの話をする」となります。

約50%実現度が低くなっている項目が「話を聞くこと」「学校や友達の話すること」となります。

これらは、「とても大切だけれども、その実現は十分ではない。」と考えられる項目として、

学校・保護者・地域の皆様と連携をとりながらさらに取組を充実させていきたいところです。

今後もご意見やご感想をお聞きして、日々の教育活動に反映してまいりたいと思いますので、

お気づきのことがありましたら、学校の方へお知らせください。どうぞよろしくお願ひいたします。

